

## アジア研究教育ユニット・2014年度「アジア SEND 派遣助成」の募集について

アジア研究教育ユニット (KUASU) では、6月5日 (木) 締切で、アジア4大学への SEND 派遣に参加する学生合計4名を募集します。みなさんの申請をお待ちしています。

1. SEND の定義： 日本人学生が留学先の現地の言語や文化を学習するとともに、現地の学校等での日本語指導支援や日本文化の紹介活動を通じて、学生自身の異文化理解を促すことを海外留学の目的の一つとして位置づけ、将来、日本と留学先の国との架け橋となるエキスパート人材の育成を目指す取組。(日本学術振興会による)

2. 派遣期間：2014年度内の3カ月以上の現地連続滞在。

3. 派遣先大学：チュラロンコーン大学 (タイ)、フィリピン大学 (フィリピン)、ベトナム社会科学院およびベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)、ソウル大学 (韓国) の4大学に限定 (各大学1名を予定)。

\*派遣期間中に、現地の日本語教育担当教員と連携し、SEND をおこなうことが必須の義務となる。先方教員との連絡は本ユニットがおこなう。

### 4. 応募資格

本学の正規学生 (休学中の者を除く) で、文・教育・経済・農業 (農業資源経済) の各学部・大学院または、経営管理大学院、アジア・アフリカ地域研究研究科に所属する者。大学院生を優先する。

TOEFL iBT のスコアが 68 以上、または IELTS のスコアが 5.5 以上の者 (あるいは、これに相当する水準の、滞在先で使用する外国語力を有すること。)

派遣先で SEND を行う意思のある者。出発までに全学共通科目「日本語・日本文化演習」に出席、もしくはそれに相当するトレーニング (系統講義「京都で学ぶアジアと日本」中の適切な科目履修) を経験していることが望ましい。

### 5. 費用等

海外旅行保険：プログラムが指定する保険に加入する義務がある。

渡航費用：往復航空券を本プログラムが手配する。(費用は本プログラムが負担)

滞在費：一部の費用を助成する。

その他：パスポート・ビザの申請にかかわる費用等は自己負担。渡航に際して、ビザ (査証) の申請は本人の責任で行う。

### 6. 応募書類

- ・応募申請書
- ・英語（TOEFL/IELTS）もしくはその他の外国語のスコア証明書（写しも可）
- ・本プログラムへの参加目的（A4 サイズで1枚程度、日本語）

※ 応募申請書は、

[http://www.kuasu.cpier.kyoto-u.ac.jp/application/application-procedures/#para\\_title01](http://www.kuasu.cpier.kyoto-u.ac.jp/application/application-procedures/#para_title01)

より書式 1-1 をダウンロードして使用のこと。

※ 上記の他、参加決定後に数点の書類（パスポートの写し、海外留学誓約書、等）を提出。また、帰国後は報告書の提出が必要。

#### 7. 提出先・提出期限・選考

〒606-8501

京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科内（東館 254）

京都大学アジア研究教育ユニット支援室

（郵送の場合は、封筒に「アジア SEND 派遣助成申し込み書類在中」と朱書。）

受付時間： 月～金 10:00～12:00／13:00～16:00

電話： 075-753-2805

締切後、書類選考合格者に対して面接を行い、採否を決定する。

※ 参加者には、本プログラム終了後、成果報告会、留学説明会等への参加を求める。

平成 27 年度「アジア SEND 派遣助成」の予告

平成 27 年度には、以下の大学を対象として、本派遣助成を実施する予定です。

シンガポール国立大学(1名)・チュラロンコーン大学 (2名)・フィリピン大学 (1名)

ベトナム社会科学院およびベトナム国家大学ハノイ校 (3名)・ソウル大学 (1名)

今後の掲示や KUASU ウェブページで提供される情報に御注意ください。